

令和8年（2026）4月 入域観光客数概況（確定版）

90万5,200人
対前年（R7）同月比 +2万2,600人、+2.6%
～4月としては過去最高～

【更新履歴】①令和8年5月25日速報版公表
②令和8年7月27日確定版公表

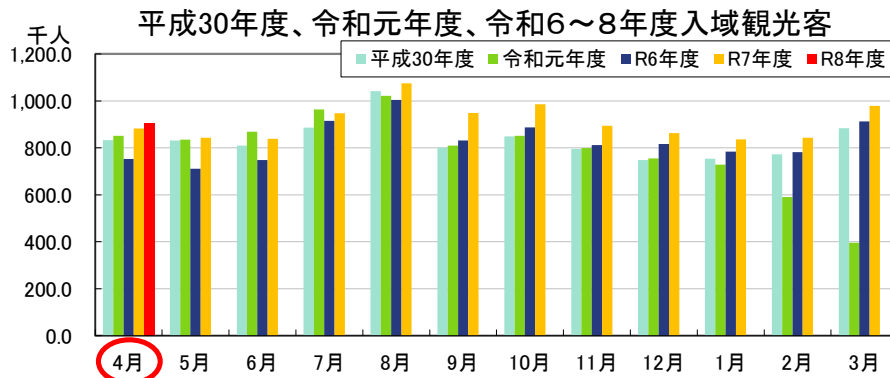
※ 外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しており、同庁公表後に県の公表となります。そのため、7月公表の本確定版において、外国人観光客に係る「入域状況」、「国籍別入域状況」及び「空路・海路の国籍別入域状況」を2枚目に追加しています。

入域状況

入域観光客数（R7年度と※R元年度との比較）

区分	R8年度	R7年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
国内客	645,300 人	620,900 人	+ 24,400 人	+ 3.9%	71.3%	601,100人
空路	639,200 人	617,900 人	+ 21,300 人	+ 3.4%	70.6%	596,100人
海路	6,100 人	3,000 人	+ 3,100 人	+ 103.3%	0.7%	5,000人
外国客	259,900 人	261,700 人	△ 1,800 人	△ 0.7%	28.7%	250,300人
空路	192,600 人	168,300 人	+ 24,300 人	+ 14.4%	21.3%	148,400人
海路	67,300 人	93,400 人	△ 26,100 人	△ 27.9%	7.4%	101,900人
合計	905,200 人	882,600 人	+ 22,600 人	+ 2.6%	100.0%	851,400人

※外国客には、海路における乗務員等24,300人を含む。



国内客 入域状況

4月は、航空会社の増便があったことから、前年同月を上回った。特に、東京・関西・福岡・名古屋方面からの観光客は過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

国内客 地域別入域状況

区分	R8年度	R7年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	318,500 人	299,700 人	+ 18,800 人	+ 6.3%	49.4%
関西方面	132,900 人	131,800 人	+ 1,100 人	+ 0.8%	20.6%
福岡方面	79,600 人	77,200 人	+ 2,400 人	+ 3.1%	12.3%
名古屋	56,300 人	54,100 人	+ 2,200 人	+ 4.1%	8.7%
その他	58,000 人	58,100 人	△ 100 人	△ 0.2%	9.0%
合計	645,300 人	620,900 人	+ 24,400 人	+ 3.9%	100.0%

参考：国内線經由入域外国人数

地域別	R8年度		R7年度		主要国・地域
	人数	シェア	人数	シェア	
北米	26,100	47%	19,300	41%	アメリカ合衆国、カナダ等
ヨーロッパ	14,400	26%	12,000	25%	イギリス、ドイツ、フランス、スイス、イタリア、スペイン、ベルギー、オランダ、ポーランド、オーストリア、チェコ、デンマーク、スウェーデン、ロシア等
アジア	5,500	10%	6,700	14%	中国、香港、台湾、韓国、ASEAN、インド等
オセアニア	1,800	3%	1,500	3%	オーストラリア、ニュージーランド等
中米・南米	400	1%	600	1%	ブラジル、メキシコ、アルゼンチン等
その他	7,100	13%	7,100	15%	
合計	55,300	100%	47,200	100%	

※航空会社ヒアリングにより推計値を算出。

※推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。

外国客 入域状況

4月は、那覇－台中路線(3月30日～)や下地島－釜山路線(4月2日～)の新規就航に加え、石垣－香港路線(3月29日～)の運航が再開された。さらに、那覇－シンガポール路線(4月2日～)、那覇－香港路線(3月29日～)、石垣－仁川路線(3月29日～)、下地島－仁川路線(3月29日～)の増便があったこと等から、前年同月を上回り、台湾・韓国からの観光客は同月として過去最多を記録した。外国客総数については、過去3番目の記録となった。

トピック ▶【台湾】チャイナエアラインは那覇－台中路線(8月13日～10月24日)を1日最大2往復で増便予定。当路線は7月21日より運航を再開し、8月13日～8月31日の期間を1日2往復に増便する予定。9月1日以降は月・水・木・土曜日が2往復となる。

外国客 国籍別入域状況

区分	R8年度	R7年度	増減数	増減率	構成比
台湾	123,100 人	96,500 人	+ 26,600 人	+27.6%	47.4%
韓国	58,000 人	46,400 人	+ 11,600 人	+25.0%	22.3%
中国本土	5,900 人	39,100 人	△ 33,200 人	△84.9%	2.3%
香港	21,700 人	22,800 人	△ 1,100 人	△4.8%	8.3%
アメリカ	5,800 人	6,000 人	△ 200 人	△3.3%	2.2%
タイ	3,100 人	2,700 人	+ 400 人	+14.8%	1.2%
シンガポール	2,300 人	2,800 人	△ 500 人	△17.9%	0.9%
その他	40,000 人	45,400 人	△ 5,400 人	△11.9%	15.4%
合計	259,900 人	261,700 人	△ 1,800 人	△0.7%	100.0%

※「その他」には、海路における乗務員等24,300人を含む。

外国客 空路・海路の国籍別入域状況

区分	空路				海路			
	R8年度	R7年度	増減率	構成比	R8年度	R7年度	増減率	構成比
台湾	90,700 人	71,200 人	+27.4%	47.1%	32,400 人	25,300 人	+28.1%	48.1%
韓国	57,800 人	46,200 人	+25.1%	30.0%	200 人	200 人	+0.0%	0.3%
中国本土	5,900 人	15,000 人	△60.7%	3.1%	0 人	24,100 人	皆減	0.0%
香港	19,800 人	19,400 人	+2.1%	10.3%	1,900 人	3,400 人	△44.1%	2.8%
アメリカ	3,400 人	2,900 人	+17.2%	1.8%	2,400 人	3,100 人	△22.6%	3.6%
タイ	3,000 人	2,400 人	+25.0%	1.6%	100 人	300 人	△66.7%	0.1%
シンガポール	2,100 人	2,300 人	△8.7%	1.1%	200 人	500 人	△60.0%	0.3%
その他	9,900 人	8,900 人	+11.2%	5.1%	30,100 人	36,500 人	△17.5%	44.7%
合計	192,600 人	168,300 人	+14.4%	100.0%	67,300 人	93,400 人	△27.9%	100.0%

※海路の「その他」には、乗務員等24,300人を含む。

外国客の地域構成比

